

君の豊かな個性と 溢れる意欲を待っています。

AO 入試とは?

世界基準のAPUで学びたいと考えるあなたの意欲や高校時代の活動実績など、皆さんの能力・個性・資質を多面的・総合的に評価する入学試験です。目標に向かって頑張っている皆さんの力を最大限に発揮していただくため、4つの入試方式を用意しています。

APU AO入試の

POINT 1

APUで学ぶことへの意欲に溢れた、 輝く皆さんを募集します。

APUのAO入試は「大学で学ぶ意欲や目標」や「論理的思考力」および「文章表現力」「学びの適性と成長の可能性」「高校時代の活動実績」など、皆さんの能力・個性・資質を多面的・総合的に評価する入試です。APUで学びたいという熱意を持ち、APUをリードしようとする皆さんの出願を期待します。

APU AO入試の

POINT 2

自分の知的興味にそったテーマを設定できる 「レポート方式」を新設。皆さんの力を 最大限に発揮していただく4方式。

「セミナー方式」「活動実績アピール方式」「英語基準AO方式」に加え、今年度は「レポート方式」を新設します。選考方法や評価するポイントがそれぞれ異なる4つの入試方式で、皆さんの持つ意欲や個性を積極的に評価します。

APU AO入試の

POINT 3

TOEFL®500点相当以上の英語能力を持つ皆さんのための 「英語基準AO方式」。海外学習経験や 英語能力を十分に活かしてください。

海外から入学する国際学生(留学生)と同じ「英語基準」で入学し、入学後は英語「で」学習できるAO入試です。外国学校出身の帰国生徒、国内外のインターナショナル・スクール出身者はもちろん、国内の高校出身の方も、ぜひ積極的にチャレンジしてください。

*国際学生の約85%は英語基準入学です。

APUのAO入試



セミナー方式で合格



福岡県・筑紫女学国高等学校
松本 静香さん
(アジア太平洋マネジメント学部1年生)

将来スポーツ用品の企画に携わりたいという夢を叶えるため、大学ではグローバル化するスポーツビジネス界において必要となる、マーケティングの専門知識・英語力・コミュニケーション力を習得したいと思っていました。この3つの力を同時に身につけられる大学はAPUしかないと思い志望しました。

私が受験した「セミナー方式」は講義を受講した後、講義に関するレポートを作成します。私は、新聞の社説などを活用して、要約する力や、自分の考えを表現する力をつけるようにしました。また、レポートの課題は専門知識の有無を問うものではありませんが、アジアの経営に関する本や新聞の国際欄には日々目を通し、興味関心の幅を広げることを意識しました。

APUは向上心に溢れた人が多く、勉強に打ち込める環境が整っています。入学後参加した、先輩たちと共に各学問分野で議論を重ねる「アカデミック・キャンパス」でも、大学での学びの深め方や学ぶための姿勢など、多くのことを学びました。また、留学生に日本語を教える活動にも積極的に取り組んでいます。

活動実績アピール方式で合格



東京都・国学院大学久我山高等学校
御供 俊介さん
(アジア太平洋マネジメント学部1年生)

将来、父の経営する建設会社を継ぎ、世界に通用するビジネスを展開するために、必要な言語力やコミュニケーション力を身につけたいと思いAPUを志望。また、経済の分野で存在感を強めているアジア地域について知識を深めたいという強い思いがありました。

高校時代にラグビー部でポジションリーダーを務めた実績と、APUで学ぶ意欲を伝えるために、「活動実績アピール方式」で受験。エントリーシートを何度も書き直し、面接の練習を毎日行い、「自分のしたいこと、学びたいものはAPUにしかない」ことを最大限伝えきえるよう努め、入学を果たしました。

現在は「PRENGO」という学生NGO団体に所属し、タイの教育支援活動に取り組んでいます。国際協力を通じてアジアの現状に触れることで、多くのことを学んでいます。

受験生の皆さんも「自分の夢を実現させるためにAPUで学びたい」という熱意をアピールすれば、きっと道は拓けると思います。

英語基準AO方式で合格



京都府・京都成安高等学校
間宮 玲菜さん
(アジア太平洋学部 1年生)

高校時代参加した模擬国連でアフリカのエリトリア代表を務めた際、少年兵士と子供難民の現実を目の当たりにし、大きな衝撃を受けました。「こんな世界を変えていきたい」という思いで、大学を探していたときにAPUに出会いました。

高校時代に1年間アメリカへ留学していた経験を活かし、英語基準AO方式での出願を決意。先生や両親などにアドバイスをもらいながらエッセーの下書きを何度も繰り返し、英語による面接の練習にも取り組みました。受験に向けての準備をすすめる過程で、自然と英語力が身についていくことを実感できたし、また試験に合格して入学を果たした今、そのときの努力が大学での学習においても活かしていることが何よりの収穫だと感じています。

現在は世界孔子学院フォーラムにAPU代表として参加するなど、充実した学生生活を送っています。英語力を維持・向上するためにも、今後さまざまな活動に積極的に挑戦していきたいです。

学部・CAPの専門領域への興味・関心や成長可能性を評価

セミナー方式

日本語
基準

- ▶ 前期募集
- ▶ 中期募集
- ▶ 後期募集

出願受付開始▶ 8月20日(月)～
最終出願締切▶ 2008年2月20日(水)

APS	CAP	15名	90名
APM	CAP	15名	70名

APUの教員のセミナー(講義)を受講し、そのテーマに関するレポート内容と出願書類で総合評価します。志望する学部やクロスオーバー・アドヴァンスト・プログラム(CAP)の専門領域への興味・関心や、入学後の学修にふさわしい基礎的学力、および成長可能性を評価します。なお、高校時代の活動実績の有無や語学力などについては特に問いません。入学後の具体的な学修計画と目標を掲げ、その実現に向けて意欲的に取り組むことのできる皆さんの入学を期待します。

選考方法

第1次選考

書類審査

志望理由を含む「エントリーシート」等

セミナー

〔講義〕
質疑応答を含む

レポート作成[60分・1000字程度]

※レポート作成においては主に次のような課題が提示されます。
①講義内容の理解度を問う課題
②講義内容をふまえて受験者自身の意見等を求める課題、の2つを提示

※試験日・試験地ごとにセミナーの内容は異なります。アジア太平洋の文化・社会、政治・経済、国際協力、経営、環境など、様々な分野の課題などをテーマとして開講します。

第2次(最終)選考

個人面接[約15分]

「エントリーシート」の内容に関する質疑応答
セミナーの内容に関連する
質疑応答を含む

選考・評価 のポイント

書類審査

- 志望学部・CAPの専門領域への興味・関心
- 入学後の学修に対する意欲・熱意

セミナー受講およびレポート作成

- 講義理解力
- 論理的思考力・構成力
- 文章表現力 など

選考・評価 のポイント

- 入学後の学修計画の具体性
- 意見の論理性・説得力
- 応答の的確性 など

出願資格

- 出願学部への入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確に持つ者。
- 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2008年3月卒業見込みの者。大学入学資格を有する者。

高校時代の活動実績と入学後の活動意欲・学修意欲を評価

活動実績アピール方式

日本語
基準

出願受付開始▶ 8月20日(月)～
最終出願締切▶ 2008年1月8日(火)

APS	CAP	15名	45名
APM	CAP	10名	35名

高校時代を通じて取り組んだ様々な分野での活動実績・成果と、入学後の活動意欲や学修意欲を評価します。入学後の学修および正課外活動の両立を高いレベルで実現することをめざす人はもちろん、活動は継続しなくても、高校時代の意欲的な活動により培われた能力を活かし、学修や自主的諸活動に積極的に取り組むことのできる皆さんの入学を期待します。

選考方法

第1次選考

書類審査

「エントリーシート」「活動実績アピールシート」等

第2次(最終)選考

個人面接[約15分]

「エントリーシート」の内容に関する質疑応答
活動実績に関するアピールや入学後の学修、活動計画に関する口頭での発表を含む

選考・評価 のポイント

- コンクール・大会等での活動成果
- 取得資格等の水準
- 海外での学習成果
- 活動を通して身につけた能力等を志望学部での学修や諸活動においてどのように活かし発展させるか など

選考・評価 のポイント

- 入学後の学修・正課外を含む学生生活全般への意欲
- 応答の的確性 など

活動実績評価の目安

※あくまでも評価の目安となるものです。2つ以上の分野での活動実績を有する場合には、複数の活動実績を合わせて評価します。クラブ内での役職(役割)等も考慮します。

文化・芸術

スポーツ

学術

国際経験

各種資格

生徒会活動

ボランティア

などの分野で

〈APUサマーキャンプでの活躍〉〈立命館懸賞論文大賞〉における個人入賞実績〉〈文化・芸術やスポーツで全国規模の大会・コンクールへの出場経験〉
〈社会的注目・評価を得て、新聞に掲載されたことがある〉〈1年以上の海外留学経験〉〈留学先での優秀な学業成績・成果〉
〈英語力(TOEFL®PBT500点以上、英検準1級、など)〉〈英語以外の言語能力〉〈各種資格取得〉〈論文コンテスト等での入賞歴〉

といった活動実績・
成果を評価します。

昨年度合格者の活動実績・成果 (一部のみ掲載)

- 全九州選抜高等学校バレーボール大会にマネージャーとして出場。TOEFL®PBT 513点。
- 弓道部部長。県高校総合体育大会にて団体優勝。英検準2級。
- 文部科学大臣杯全国青年弁論大会にて最優秀賞。本学主催APUサマーキャンプ特別賞(個人)。
- 書道部部長。全日本高校・大学書道展にて最優秀校(団体)、書道展賞(個人)。
- 県高校総合体育大会(陸上競技)1500m第一位、3000m第二位。英検準2級。
- NHK杯全国高校放送コンテスト創作テレビ部門優秀賞、ラジオドラマ部門優良賞。

- 「第3回日本の次世代リーダー養成塾」に参加。高校部活動においても中心的役割を担う。
- 県高校英語弁論・歌唱大会準優勝。本学主催サマーキャンプ優秀賞(個人)。英検2級。
- 高校1年次より1年間米国留学し、成績優秀かつ課外活動(音楽)でも成果を収める。TOEIC® 610点。
- TOEFL®PBT 637点、TOEIC® 875点。マレーシアにて植林・村落開発に関わるボランティア。
- 副会長として生徒会活動において中心的役割。英検2級、TOEIC® 610点。
- 高校1年次より1年間オーストラリア留学。英検準1級、国連英検B級、漢検2級。

出願資格

- 高等学校3年を通じた諸活動において優れた実績を持つ者。
- 高等学校の1学年から3学年1学期までの全体の評定平均値(2学期制の場合は直近のもの)が「3.5以上」の者。

高校の課程で取り組んだ課題研究等の成果を活かせる方式

NEW

レポート方式

日本語
基準

出願受付開始▶9月3日(月)～

最終出願締切▶9月18日(火)

APS	CAP	10名	25名
APM	CAP	10名	25名

高校の総合学習や卒業論文等で取り組んだ課題研究の成果と、取り組みの過程で身に付けた課題発見・解決型の学習能力を積極的に評価します。

高校時代を通じて社会の様々な事象への興味・関心を持ち、主体的・能動的に学習に取り組んだ経験を活かし、大学入学後の学習にも意欲的に取り組める皆さんの入学を期待します。

POINT

- ▶ テーマ設定は自由。皆さん自身の興味・関心をレポートにまとめてください。
- ▶ 高校の総合学習などで作成したレポートも活かせます。

選考方法

第1次選考

書類審査

「エントリーシート」「研究レポート」等

※研究レポートで取り扱う分野・テーマは限定しません。

選考・評価 のポイント

- 研究レポートにおける着想の豊かさ
- 文章の論理展開力や文章表現的的確性
- 志望理由
- 志望学部・CAPの専門領域への興味関心 など

第2次(最終)選考

個人面接[約20分]

「エントリーシート」の内容に関する質疑応答

「研究レポート」にもとづく口頭での発表を含む

選考・評価 のポイント

- 意見の論理性・説得性
- 入学後の学習および正課外活動を含む学生生活全般への意欲
- 応答の的確性 など

出願資格

- 出願学部への入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確に持つ者。
- 高等学校または中等教育学校を卒業した者、および2008年3月卒業見込みの者。大学入学資格を有する者。

TOEFL®500点相当以上の英語能力を持つ皆さんのための

英語基準AO方式

英語
基準

出願受付開始▶8月20日(月)～

最終出願締切▶2008年1月8日(火)

APS	CAP	10名	20名
APM	CAP	5名	10名

入学時から英語「で」学習に取り組んでいくのにふさわしい能力を持つ学生を対象とします。TOEFL®PBT500点相当以上のスコア保有者、もしくは中学・高校の全課程において英語で教育を受けた皆さんには、「英語基準」での入学をおすすめします。

選考方法

第1次選考

書類審査

「エントリーシート」「エッセイ」「成績証明書」「言語能力証明書」など

※提出書類はすべて英語で作成

選考・評価 のポイント

- (高等学校に相当する課程における)学習成果および正課外における自主的諸活動の成果
- 志望学部・CAPの専門領域への興味・関心
- 言語能力の水準 など

第2次(最終)選考

個人面接[約15分]

「エントリーシート」の内容に関する質疑応答

※面接は英語で行います

選考・評価 のポイント

- 入学後の学修および正課外を含む学生生活全般への意欲
- 応答の的確性 など

出願資格

TOEFL®500点(CBT 173点、iBT 61点)、TOEIC®587点、IELTS(Academic) 5.5以上の英語運用能力を有する者。または英語を母語・第一言語とする者。
※TOEFL®/ITP、TOEIC®/IPのスコアは採用しません。

COLUMN 英語基準AO方式

世界中から優秀な学生を受け入れることを可能にしているAPUの「日英二言語教育システム」。受験者は出願時に、入学基準言語として「日本語」か「英語」を選択します。日本語基準で入学した場合には、「英語」を履修する必要がありますが、英語基準で入学した場合には必要ありません。そのため、入学時から「英語」で開講される基礎教育科目・専門科目を含め、より幅広く履修選択ができます。ぜひ1回生から英語開講科目を多く受講し、APUの多言語・多文化環境を最大限活用してください。また入学直後から「英語」で学ぶ経験を積むことで、海外への交換留学の実現可能性も飛躍的に高くなるといえるでしょう。TOEFL®500点相当以上の英語能力を持つ皆さんは、ぜひ積極的にチャレンジしてください。

2008年度AO入試日程カレンダー

AO入試	2007年						2008年			試験地
	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	
セミナー方式										
[前期募集]	出願期間 8/20～9/3	1次 選考 9/16・17 1次結果 通知 9/27	2次 選考 10/6・7 合格 発表 10/15							東京 大阪 別府
[中期募集]			出願期間 10/15～10/31	1次 選考 11/10・11 1次結果 通知 11/22	2次 選考 12/1・2 合格 発表 12/10					
[後期募集]							出願期間 2/4～2/20	選考 3/6 合格 発表 3/12		東京 大阪 福岡
レポート方式		出願期間 9/3～9/18	1次結果 通知 10/4	2次 選考 10/20 合格 発表 10/29						東京 大阪 別府
活動実績 アピール方式										
[第1回]	出願期間 8/20～9/3	書類 選考 1次結果 通知 9/20	2次 選考 9/29 合格 発表 10/9							東京 大阪 別府
[第2回]		出願期間 9/18～10/1	書類 選考 1次結果 通知 10/11	2次 選考 10/20 合格 発表 10/29						
[第3回]					出願期間 12/10～1/8	書類 選考 1/17	1次結果 通知 1/26	2次 選考 2/4 合格 発表 2/4		東京 福岡
英語基準AO方式										
[第1回]	出願期間 8/20～9/3	書類 選考 1次結果 通知 9/20	2次 選考 9/29 合格 発表 10/9							東京 大阪 別府
[第2回]		出願期間 9/18～10/1	書類 選考 1次結果 通知 10/11	2次 選考 10/20 合格 発表 10/29						
[第3回]					出願期間 12/10～1/8	書類 選考 1/17	1次結果 通知 1/26	2次 選考 2/4 合格 発表 2/4		東京 福岡

APUオープンキャンパス

- 第1回: 7/22(日)
- 第2回: 8/12(日)
- 第3回: 8/26(日)
- 第4回: 10/27(土)

□会場: APUキャンパス
□時間: 各回とも11:30～17:00

- PROGRAM[予定]:
- 大学案内●学部カリキュラム紹介(CAP、教職等)
 - AO入試説明会●模擬講義●国際学生との交流
 - 個別相談●キャンパスツアー●APハウス見学
 - 英語対策講座●TOEFL®模試(第1回・第2回のみ)

サマーキャンプ

□開催日程: 8/3(金)～8/5(日) 2泊3日

□募集期間: 6/1(金)～6/20(水)
*最終日消印有効

- PROGRAM[予定]:
- アジア太平洋地域理解セミナー●学修技法セミナー
 - APU学生と一緒にグループワーク/プレゼンテーションの作成

全国3会場で実施 AO入試説明会

AO入試の各方式別の選考方法や評価基準を詳しく説明する他、昨年度のAO入試実施結果についても解説します。当日は「自分に合った入試方式」や入試対策についての相談も受け付け、実際の出願・受験に役立つ情報をお伝えします。また、会場ではAO入試要項も配布します。皆さんの参加をお待ちしています。

- ▶8/18(土) 福岡・大阪 ▶8/19(日) 東京
▶9/29(土) 福岡・大阪 ▶9/30(日) 東京
●受付/14:00～●開催時間/14:30～16:00●事前予約不要
●会場等の詳細は、APUメイト.netでご確認ください。

入学後も役立つAO入試

入試対策を通じてアジア太平洋地域に関連する諸問題についての興味関心を深め知識を高めておくことにより、入学後の学修や国際学生とのディスカッションに役立つ基礎知識を自然に身につけることが出来ます。また、高校時代に取得したTOEFL®/TOEIC®等の結果によって、『英語初級I・II』『英語中級I・II』など英語科目の履修免除や単位認定が可能。なお、全てのAO入試合格者には、APUでの学修に必要な学力(TOEFL®受験を含む)を伸ばす入学前教育プログラムを用意しています。

受験情報ホームページ

今年4月にリニューアルしたAPU受験情報ホームページ「APUメイト.net」では、最新の入試情報や各種イベントの詳細、学生生活などに関する情報を掲載しています。APUメイト.netでは、APUキャンパスをまだ体験したことのない皆さんのために、「APU LIFEログ」でAPU生の普段の生活の様子を公開しています。先輩たちの生活を通して、学生生活をイメージしてみてください。また、皆さんからの学生生活についての質問にAPU生がお答えします。さらにAPUメイトに登録すれば、イベント実施案内をはじめAPUの最新情報を定期的にメールでお届けします。APUメイトに登録して合格へつながる最新情報を入手してください。APUメイト.netは受験生の皆さんを応援しています。

立命館懸賞論文大賞

募集期間: 6月1(金)～6月30(日) 土
〈論文、日本語エッセイ、英文エッセイ〉の3部門で募集。個人で入賞を果たした実績は、「活動実績アピール方式」での評価対象になります。入賞者の発表は8月下旬にホームページに掲載します。詳しくはAPUメイト.netをご覧ください。

〈問い合わせ〉

立命館アジア太平洋大学

アドミッションズ・オフィス

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1
TEL. 0977-78-1120 FAX. 0977-78-1121

各イベント・相談会の詳細・お申し込みは
APUメイト.net から

<http://www.apumate.net/>

